



サーモスタット シャワー混合栓 (デッキタイプ)

台付タイプ

取扱説明書

使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。
この取扱説明書は、別紙「安全上のご注意」と合わせて使用してください。

このたびは、サーモスタットシャワー混合栓(デッキタイプ)をお求め
いただきまして、まことにありがとうございました。

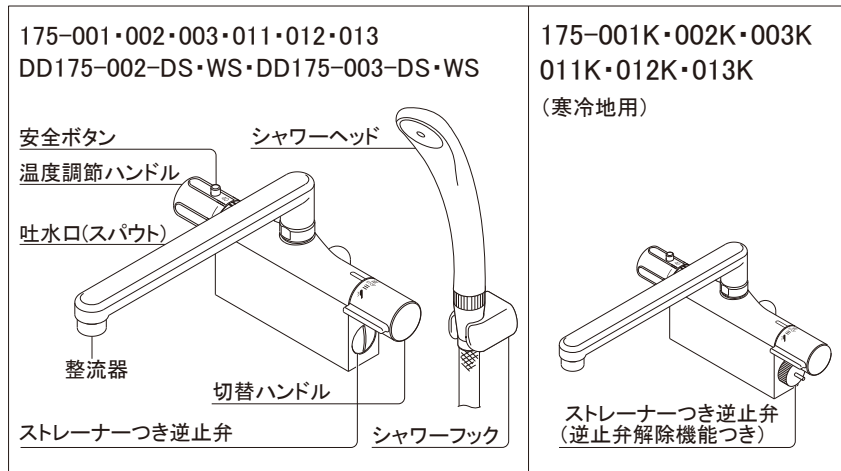
製品同梱明細

■この取扱説明書の製品同梱明細は各機種ごとに表示しておりますので、施工
される際に各部材をご確認のうえ、施工説明書と合わせて使用してください。

品番	本体	パッキン(大)(2コ)	菊座(2コ)	水栓固定ナット(2コ)	パッキン(小)(2コ)	スリップパッキン(2コ)	給水管固定ナット	シャワーヘッド	シャワーフック(2コ)	シャワーホース	シャワーフック用ビス(4コ)
175-001	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-001K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-002	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-002K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-003	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-003K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-011	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-011K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-012	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-012K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-013	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
175-013K	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
DD175-002-DS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
DD175-002-WS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
DD175-003-DS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
DD175-003-WS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

*上記部材に加えて、
●取扱説明書 ●施工説明書 ●安全上のご注意 ●取扱シール ●保証書
を同梱しています。

各部のなまえ



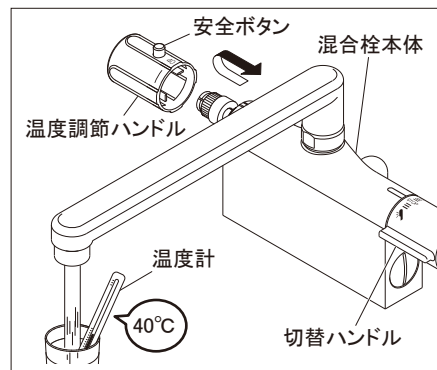
使用する前に

●温度調節方法

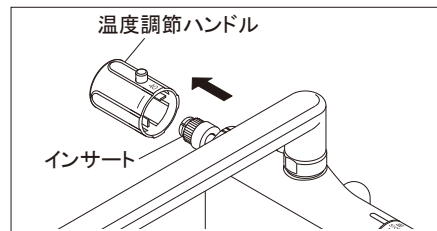
取付現場の状態によって目盛通りの吐水温度にならない場合は、下記の要領で調節を行ってください。

温度調節時の確認事項

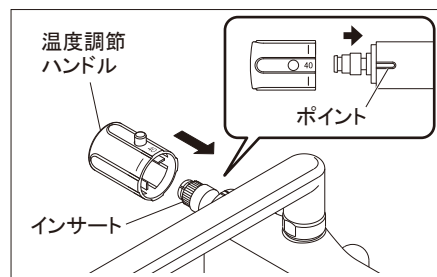
- 1.アングル形止水栓は開いているか。
- 2.ストレーナーのゴミ詰まりはないか。
- 3.給湯温度は十分であるか。



①混合栓本体を押さえながら温度調節ハンドルを抜き取り、再度、軽くはめ込んでから切替ハンドルを吐水口側に開きます。温度計で測りながら、40°Cの湯が出る位置まで目盛数値に関係なく、ゆっくりと温度調節ハンドルをまわしていきます。



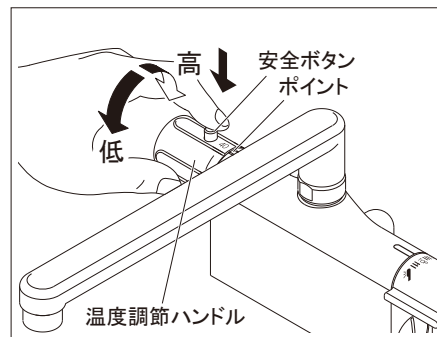
②吐水温度が40°Cになりましたら、温度調節ハンドルがそれ以上まわらないように注意しながら、温度調節ハンドルを抜き取ります。



③温度調節ハンドルの「ポイント」が混合栓本体の「40°C」の表示に合うように温度調節ハンドルを混合栓本体にはめ込みます。
*温度調節ハンドルをはめ込む際は、混合栓本体をしっかり押さえてください。

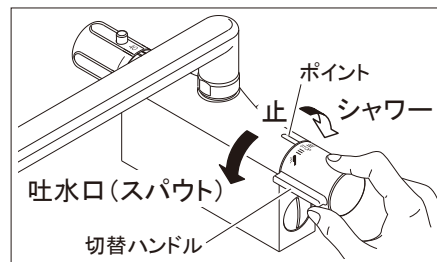
使用方法

●温度調節ハンドルの操作方法



温度調節ハンドルを手前にまわすと「低温の湯または水」、後ろにまわすと「高温の湯」になります。吐水温度を上げる場合、安全ボタンの動きにより42°C付近で一度ハンドルがロックされます。お望みの吐水温度がそれ以上の場合、安全ボタンを押してからハンドルをまわしてください。使用後は必ずハンドルをまわして、目盛を40°C以下に戻してください。
*温度調節ハンドルの数字は吐水温度[摂氏(°C)]を示しています。

●切替ハンドルの操作方法

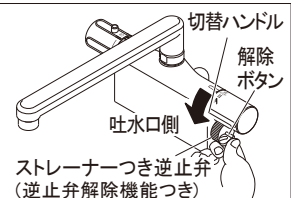


切替ハンドルのポイントを「STOP」に合わせると止水します。止水時よりハンドルを手前にまわすと「吐水口(スパウト)より吐水」、後ろにまわすと「シャワーより吐水」します。

●寒冷地用の水抜き方法

凍結の恐れがある場合は、使用後に水抜きを行ってください。

- ①配管の水抜き栓を操作して、水が出ないようにします。
- ②切替ハンドルを吐水口(スパウト)側に開き、吐水状態にします。
- ③混合栓本体の側面にあるストレーナーつき逆止弁(逆止弁解除機能つき)の解除ボタンを湯・水側とも本体に押し込み、混合栓内の水を抜きます。
*解除ボタンは再通水時に自動的に元に戻ります。
- ④安全ボタンを押しながら、温度調節ハンドルをH側いっぱい(逆止弁解除機能つき)に回して水を抜きます。
- ⑤吐水口(スパウト)から水が出なくなったら、C側いっぱい(逆止弁解除機能つき)に回して水を抜きます。
- ⑥吐水口(スパウト)から水が出なくなったら、切替ハンドルをシャワー側いっぱい(逆止弁解除機能つき)に回します。
- ⑦シャワーヘッドを下向きに、できるだけ床近くまで下げ、ホース内の水を抜きます。
- ⑧シャワーヘッドを振り、中の水を抜きます。



湯側の水抜きをされる際は、ストレーナーつき逆止弁(逆止弁解除機能つき)が熱くなっていますので注意してください。やけどの恐れがあります。

使用方法(つづき)

●一般地用の凍結防止方法

凍結の恐れがある場合は、下記内容の予防を行ってください。

凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が0℃以下にならないようにしてください。なお、0℃以下になる場合は、以下のような方法で予防をしてください。

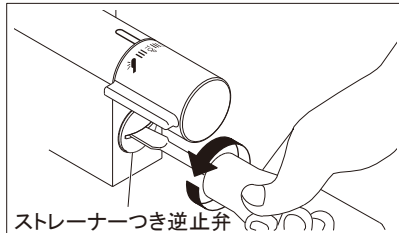
- 配管を保温する。
- 水栓から水を少量出しておく。(目安として1分間に牛乳ビン1本分程度)

注意 凍結すると内部の部品が破損し、切替ハンドルを止水位置にしても、吐水口(スパウト)およびシャワーヘッドから漏水することがありますので注意してください。

*凍結により破損した場合は、保証期間内でも無償修理の対象外となります。

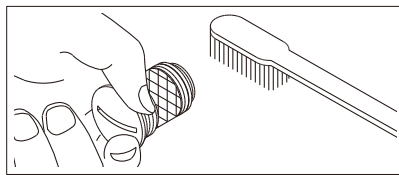
お手入れのしかた

●ストレーナーのお掃除



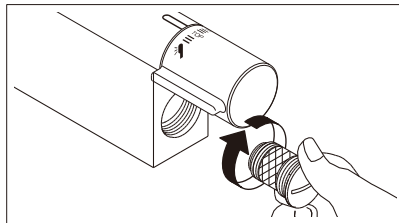
①元栓を開けて、水が出ないようにします。混合栓本体側面のストレーナーつき逆止弁を「太めのマイナスドライバー」などで湯・水側ともに取外します。

注意 湯側のストレーナーつき逆止弁を取外す際は、熱くなっていますので注意してください。やけどの恐れがあります。



②取外したストレーナーつき逆止弁の網目に詰まったゴミをブラシなどで軽く洗い流します。

注意 ストレーナーで指などをケガしないように注意してください。



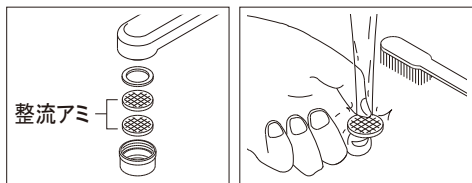
③掃除が終わりましたら、ストレーナーつき逆止弁を混合栓本体に取付け、元栓を開きます。

《寒冷地仕様の場合》

寒冷地仕様の場合は、元栓で水を止めた後、混合栓本体側面のストレーナーつき逆止弁(逆止弁解除機能つき)を取外し、網目に詰まったゴミをブラシなどで軽く洗い流します。



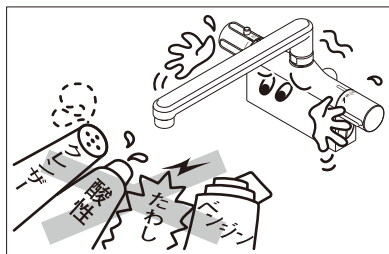
●整流アミのお掃除



お願い

最初お使いになっていた時より著しく水の出が悪くなった場合は、整流アミを取外して、ゴミなどの異物をブラシなどで水洗いして取除いてください。

●器具のお手入れ



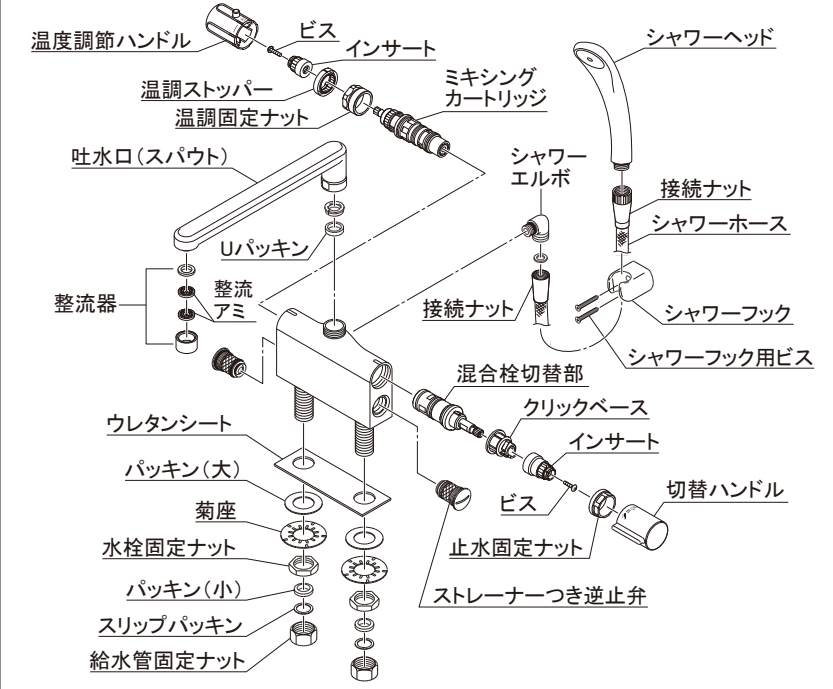
いつまでも美しくご使用いただくために。

- 水栓器具の金属部は…ふだんは乾いたやわらかい布でみがき、ときどきカーワックスなどをしみてこませた布でみがいでください。
- 水栓器具のプラスチック部・塗装面は…乾いた布を使ってお手入れしてください。汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭き、乾いた布で水気を拭取ってください。

注意 クレンザーなどの目の粗い洗剤やたわし、または酸性洗剤・ベンジン・油などの使用は、金属部を傷つけたりプラスチック部を傷めますので注意してください。

分解図

175-001・002・003・011・012・013



*品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。
*製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

こんな時には…簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に分解図を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処のしかた	
温度調整不良	高温しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●水側のアングル形止水栓または元栓が開まっている ●水側のストレーナーつき逆止弁が目詰まり ●水側のストレーナーつき逆止弁が機能していない ●カートリッジの作動不良 	<ul style="list-style-type: none"> ●水側のアングル形止水栓または元栓を調節する ●ストレーナーつき逆止弁を掃除する ●ストレーナーつき逆止弁を交換する ●カートリッジを交換する
	低温しか出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●必要とする吐水温度より給湯温度が10℃以上高いかどうか、また、給水圧力に大きな変化はないかを確認する(別紙「安全上のご注意」の「●使用条件」を参照してください) ●湯側のアングル形止水栓または元栓が開まっている ●湯側のストレーナーつき逆止弁が目詰まり ●湯側のストレーナーつき逆止弁が機能していない ●カートリッジの作動不良 	<ul style="list-style-type: none"> ●湯側のアングル形止水栓または元栓を調節する ●ストレーナーつき逆止弁を掃除する ●ストレーナーつき逆止弁を交換する ●カートリッジを交換する
	目盛数値とお湯の温度が違う	目盛数値と吐水温度が違う場合は、「使用する前に」	●温度調節方法を参照のうえ、調整を行ってください
	吐水不良	吐水量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ●湯・水側のアングル形止水栓または元栓が開まっている ●湯・水側のストレーナーつき逆止弁が目詰まり ●湯・水の水量に大きな差がある ●整流アミが目詰まり
全く吐水しない		<ul style="list-style-type: none"> ●本体に湯・水がきていない ●湯・水側のアングル形止水栓または元栓が開まっている ●湯・水側のストレーナーつき逆止弁が目詰まり ●ストレーナーつき逆止弁が機能していない 	<ul style="list-style-type: none"> ●湯・水の元バルブを開く ●適正水量になるまでアングル形止水栓または元栓を開く ●ストレーナーつき逆止弁を掃除する ●ストレーナーつき逆止弁を交換する
止水不良	切替ハンドルをシャワー側にした時、吐水口(スパウト)の先端から水もれ	●混合栓切替部のOリングの摩耗、または損傷	●混合栓切替部を交換する
	切替ハンドルを吐水口(スパウト)側にした時、シャワーヘッドから水もれ	●混合栓切替部のOリングの摩耗、または損傷	●混合栓切替部を交換する
	切替ハンドルの止水位置で水もれ	●混合栓切替部のOリングの摩耗、または損傷	●混合栓切替部を交換する
	切替ハンドル部からの水もれ	●混合栓切替部の締付けがゆるい ●混合栓切替部のOリングの摩耗、または損傷	●止水固定ナットを締付ける ●混合栓切替部を交換する

分解禁止 本体内蔵のミキシングカートリッジや部品などは、絶対に分解しないでください。故障の原因となります。

●修理を依頼されるときは

上記の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買上げの販売店(水道工事店)にお問い合わせください。品番は、本体裏に貼付してあるラベルで確認してください。

*** ⑩ ***
000-000 ← 品番

(販売元)

atelier DADA 株式会社

〒800-0217 福岡県北九州市小倉南区下曾根2丁目11-16
☎(093)967-8002

(製造元)

●水と住まいの接点
株式会社 カクダイ

0219GF M-A8006

無断転載・複写を禁ず